

薬科機器通信「やげん」

PHARMACEUTICAL EQUIPMENT & MACHINERY NEWS

展示会情報

1/23(土)～24(日)
第37回 日本病院薬剤師会近畿学術大会
付設薬科機器展示会

3/27(日)～29(火)
日本薬学会第136年会
併催展示会

新製品情報

【国内】

- ▶ 薬剤監査支援システム
- ▶ サブミリグラム分銅
- ▶ 高耐久性カラムに固定相追加
- ▶ 冷蔵庫・冷凍庫内の液体温度管理用温度計
- ▶ 全自動錠剤分包機
- ▶ 中型昇華装置
- ▶ 抗がん剤調製トレーニングキット
- ▶ 全自動錠剤包装機
- ▶ 注射返品薬自動仕分け機
- ▶ 精密分注機ラベルシステム

【海外】

- ▶ 安全皮下注射針
- ▶ ベンチトップ臨床化学分析装置
- ▶ 小型血液凝固分析装置
- ▶ 微量分注装置ピペット

調剤 Next Stage !!

ユヤマの最新テクノロジーを搭載したフルオート調剤ロボット、誕生!!

DimeRo

Dispensing Medicine Robot

散薬調剤ロボット『ディメロ』

薬剤師の時間を創出する、散薬調剤ロボットによる『フルオート調剤』!!



YUYAMAは、臨床薬剤師の実現をサポートします。

全自動PTPシート払出装置『ロボピックII』



PTPシートの『抱合せ充填方式』で充填時間 **80%DOWN!** ※当社比



抗がん剤混合調製ロボット『ケモロ』



ロボット化による『抗がん剤』の自動調製が、医療従事者の安全を守ります!



持参薬鑑別支援装置『タブジャッジ』



入院前の持参薬。シャーレにほどくだけで、画像で行う鑑別支援!



製造元 **湯山製薬所** 株式会社

発売元 **ユヤマ** 株式会社

本社 〒561-0841 豊中市名神口3丁目3番1号
TEL. (06)6332-2556 (代) FAX. (06)6333-1971

<http://www.yuyama.co.jp>

東京大学 澤田康文教授(調剤Scope)初登場!
医薬分業のメリットはなぜ国民に見えないのか? [YUYAMA WEBSITE]



Home Page
<http://www.yuyama.co.jp>
関連資料プレゼント中!

「開局でお手伝いできること」
「無菌製剤室を作ろう!」

※ISO9001は湯山製作所のみ、ISO14001は湯山製作所 岡山工場のみ、プライバシーマークは岡ユヤマのみの取得となります。



新年のご挨拶



日本薬科機器協会
会長 酒井 哲嗣

新年明けましておめでとうございます。皆様おすこやかに新春をお迎えのことと存じます。平素より何かと当協会の事業にご協力をいただき、厚く御礼を申し上げます。

昨年6月の第54回定時総会における役員改選により、園部会長が勇退され、私が新会長に選ばれ、微力ながらお引き受けすることになりました。力不足ではありますが、協会のために尽力してまいる所存でございます。何卒よろしくお願いたします。

私ども新役員一同は、「サービスの充実、メリットを実感していただける事業の実施」を第一に考え、会員ならびに業界と学会の発展と向上のため、全力をあげて取り組んでまいる所存であります。より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

昨年は世界の政治・経済状況がともに不安定に推移いたしました。そんな中、大村智先生がノーベル医学・生理学賞受賞、梶田隆章先生がノーベル物理学賞受賞との吉報がもたらされ、業界、学界そして国内外で大きな喜びの声が上がりました。

さて、今年も日本薬科機器協会では数多くの展示会を予定しています。詳細は本号の展示会情報をご参照ください。

3月の日本薬学会第136年会につきましては本号2・3頁にご寄稿いただいている、北里大学の伊藤智夫先生を組織委員長として準備が進められており、当協会でも、伊藤先

生との打合せを重ねて展示会開催の準備をしております。今年の第136年会では、「創薬から調剤までの自動化とロボット化：現在そして未来」をテーマとしたワークショップ及び「高速液体クロマトグラフ、その他の分析技術など」をテーマとした新技術・新製品セミナーの開催を予定しております。また、9月に開催される第26回日本医療薬学会年会でも、ワークショップ、セミナーを企画しており、こちらも、年会長をお務めになる京都大学医学部附属病院の松原和夫先生と相談して準備を進めております。すでにテーマとして「抗がん剤調製について」、「薬物治療支援について」、「病棟業務支援について」の3つをご提案いただいております。

これまで大阪医療機器協会、大阪科学機器協会とは友好団体として共同イベントを開催するなどのつながりがありました。今後は、日本医療機器協会、日本科学機器協会、日本看護用品協会等ともさらに友好関係を深めてまいりたいと思います。展示会、業界情報の交換とともに、これまで会員向けに開催してまいりました研修会へもご招待させていただきます。今年の研修会は、2月8日に大阪の薬業年金会館、2月22日に東京湯島の全国家電会館で、「トップセールスの時間管理術」と題した講演会を開催いたします。

大変厳しい経済環境は、今年もまだまだ続く事と思いますが、会員の皆様方がこれを乗り越え、ますます発展されることを祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

薬科機器通信「やげん」

PHARMACEUTICAL EQUIPMENT & MACHINERY NEWS



1月号 表紙デザイン

インフルエンザウィルスのイメージ

1月号 目次

| | |
|-------------------------|-------|
| 新年のご挨拶 | 1 |
| 日本薬科機器協会 会長 酒井 哲嗣 | |
| 日本薬学会第136年会 併催展示会によせて | 2~3 |
| 次世代の薬学への羅針盤 ~新しい薬学への出帆~ | |
| 日本薬学会第136年会 組織委員長 伊藤 智夫 | |
| 展示会情報 | 4~5 |
| 新製品情報(国内) | 6~8 |
| 新製品情報(海外) | 9 |
| 事業報告 | 10~12 |
| 研修会開催のお知らせ | 13 |
| 新製品情報掲載と広告募集について | 14 |
| ホームページから最新情報を入手できます! | 14 |
| 事務局報告 | 15 |
| お知らせします/諸会議報告 | |
| 事務局日誌 | 16 |
| 編集後記 | 16 |

－ 日本薬学会第136年会 併催展示会によせて －

「次世代の薬学への羅針盤 ～新しい薬学への出帆～」

日本薬学会第136年会 組織委員長

伊藤 智夫

はじめに

日本薬学会第136年会は、2016年3月26日(土)から29日(火)までの4日間、パシフィコ横浜(神奈川県横浜市)で開催され、約1万名の参加者が見込まれます。

本年会は、「次世代の薬学への羅針盤 ～新しい薬学への出帆～」をテーマに掲げております。平成27年度入学生から改訂モデル・コアカリキュラムに沿った教育が始まるとともに、薬学教育の更なる向上へ向けた取り組みが進んでおり、6年制薬学教育の再出発の時期となっています。一方、日本薬学会第135年会(神戸)からは若手創薬研究者向けの国際創薬シンポジウムが始まり、2016年3月には6年制薬学教育を履修した博士課程(修業年限4年)修了生が初めて輩出されるなど、創薬関連の研究者育成においても新たな時代を迎えます。創薬・医療・薬学教育など、薬学を取り巻く幅広い分野からの参加者が薬学の諸課題について、その成果を発表し討議するとともに、最新の情報を交換する場となることを期待しております。

日本薬学会第136年会の概要

日本薬学会第136年会では、全ての催し物がパシフィコ横浜で開催されます。特別講演、シンポジウム、一般口頭発表そしてランチョンセミナーは会議センターで、ポスター発表と機器展示会は展示ホールで開催されます。また、国際創薬シンポジウムが3月28日(月)にアネックスホールで開催されます。会議センター、展示ホールそしてアネックスホールは同じ敷地内にありますので、移動に時間をかけずに参加者が多くの催し物に参加できる環境が整っています。



パシフィコ横浜 全景

特別講演は、海外から5名、国内から7名に加えて、3月29日(火)にはノーベル賞受賞記念特別講演として、大村 智 博士(北里大学 特別荣誉教授)にご講演いただきます。一方、シンポジウムは、一般シンポジウムと大学院生シンポジウム併せて72件に加えて、国際交流シンポジウムとしてドイツ薬学会代表者講演とFIPフォーラムを開催します。一般口頭発表は約1,000題、ポスター発表は約3,000題を見込んでいます。「次世代の薬学への羅針盤」というテーマのもと、未来の医療に関する講演を計画するとともに、一般シンポジウムも年会テーマに則したものを募集しました。また、東京オリンピック・パラリンピック2020への準備に向けた話題提供として、薬局薬剤師と外国人患者とのコミュニケーションや

アンチ・ドーピングに関するシンポジウムを企画しました。

3月27日(日)のポスター発表は病院および保険薬局薬剤師向けの医療系あるいは教育関連のものが多く、特別講演、シンポジウム、口頭発表は創薬・基礎薬学関連の領域が主となる予定です。3月28日(月)は、国際創薬シンポジウムが開催されるため、ポスター発表は創薬・基礎薬学関連の領域が主となり、特別講演や口頭発表は医療系のものが多くなる予定です。3月29日(火)は、医療系あるいは教育関連のシンポジウムが多くなる予定です。



パシフィコ横浜 展示ホール 外観

薬科機器展示会とその会場

薬科機器展示会は、上述の通りパシフィコ横浜の展示ホールで実施いたします。展示会場では、薬科機器の展示、新薬等の展示、書籍の展示・販売、文献情報システムの展示などを予定しています。同じ会場内で約3,000題のポスター発表を実施しますので、多くの参加者が機器展示会場を訪れるものと思います。また、本年会においてもワークショップや新技術・新製品のセミナーなどの実施も予定していますので、参加者と展示者の双方にとって満足できるような展示会になることを期待しております。薬科機器展示で、多くの研究者や薬剤師の皆様が最先端の機器に触れ、新刊書籍などの新しい文献情報を収集していただきたいと思っております。

むすびに

日本薬学会年会は、日本の薬学関係者が一堂に会する学会であります。薬科大学・薬学部で教育・研究に携わる者、企業で医薬品の研究・開発に従事する者、行政の立場から医薬品の有効性・安全性の確保を具現化する者、病院や保険薬局で医薬品の適正使用を推進する者など、医薬品を取り巻く幅広い分野から例年多数の参加者が集結いたします。さらに、将来、薬学やその関連領域で働くことになる、多くの薬学部生、大学院生も参加いたします。

創薬においては最先端の分析・測定機器が必須であり、医療現場では最新の調剤・包装機器が必要とされます。そして、創薬・医療・薬学教育の全ての場において、最新の情報収集・解析システムが求められています。本年会が、参加者の皆様、機器展示にご協力いただきました業者の皆様にとりまして有意義な場になることを切に願っております。

最後になりましたが、本展示会の開催・運営にご尽力いただきました日本薬科機器協会の皆様から感謝申し上げます。

展示会情報



平成28年1月23日(土)～24日(日)

第37回 日本病院薬剤師会近畿学術大会
付設薬科機器展示会

【会場】 神戸国際展示場 1号館

【住所】 〒650-0046 神戸市中央区港島中町6-11-1

【電話】 078-302-1020

【アクセス】 JR新神戸駅からタクシー約
20分
ポートライナー「三宮駅」
約10分、「市民広場駅」下車
すぐ



▲第36回 和歌山大会の様子



▲神戸国際展示場 1号館



平成28年3月27日(日)～29日(火)

日本薬学会第136年会
併催展示会

【会場】 パシフィコ横浜 展示ホール

【住所】 〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1

【電話】 045-221-2155

【アクセス】 みなとみらい線「みなとみら
い駅」から徒歩3分



▲第135年会(神戸)の様子



▲パシフィコ横浜



平成28年8月27日(土)～28日(日)

日本病院薬剤師会関東ブロック 第46回学術大会
付設薬科機器展示会

【会場】 幕張メッセ 国際展示場 9ホール

【住所】 〒261-8550 千葉市美浜区中瀬2-1

【電話】 043-296-0001

【アクセス】 JR京葉線「海浜幕張駅」から
徒歩約5分 または
JR総武線・京成線「幕張本郷
駅」から「幕張メッセ中央」
行きバス約17分



▲第45回 つくば大会の様子



▲幕張メッセ 国際展示場



平成28年9月17日(土)～19日(祝)
第26回 日本医療薬学会年会
併催薬科機器展示会

【会場】 国立京都国際会館
【住所】 〒606-0001 京都市左京区宝ヶ池
【電話】 075-705-1229
【アクセス】 JR京都駅から市営地下鉄烏丸線で約20分
「国際会館駅」下車 徒歩5分



▲国立京都国際会館



平成28年9月18日(日)～19日(祝)
第77回 九州山口薬学大会
付設薬科機器展示会

【会場】 市民会館崇城大学ホール(熊本市市民会館) ほか
【住所】 〒860-0805 熊本市中央区桜町1-3
【電話】 096-355-5235
【アクセス】 熊本駅から市営電車約15分「花畑町」下車
または 熊本駅から タクシー約10分



▲市民会館崇城大学ホール



平成28年10月9日(日)～10日(祝)
第49回 日本薬剤師会学術大会
付設薬科機器展示会

【会場】 名古屋国際会議場
【住所】 〒456-0036 名古屋市熱田区熱田西町1-1
【電話】 052-683-7711
【アクセス】 JR中央線・東海道線・名鉄線「名古屋駅」から「金山駅」まで3～5分、名城線(左周り)に乗換え「西高蔵駅」から徒歩約5分 または名港線に乗換え「日比野駅」から徒歩約5分



▲名古屋国際会議場



平成28年11月12日(土)～13日(日)
第55回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会
中国四国支部学術大会 付設薬科機器展示会

【会場】 就実大学
【住所】 〒703-8516 岡山市中区西川原1-6-1
【電話】 086-271-8111
【アクセス】 「岡山駅」からJR山陽本線・赤穂線「西川原駅」下車徒歩1分

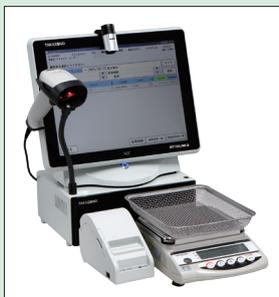


▲就実大学

NEW

薬剤監査支援システム 「ATTELNO2(アテルノ2)」

「ATTELNO2」は薬剤の取り間違い・規格間違い・数量間違いを未然に防止する薬剤監査支援システムです。バーコードの読み取りと電子天秤による重量監査で、薬剤を1錠単位レベルまでチェックが可能です。



さらに、当社製調剤機器との連動で、調剤業務の作業効率とリスクマネジメントを大幅に向上することが見込めます。

株式会社タカゾノ

TEL : 03-3578-3700 FAX : 03-3578-3710
URL : <http://www.takazono.co.jp>
e-mail : takazono@takazono.co.jp

NEW

「サブミリグラム分銅」 1mg未満の標準をチタンで実現

村上衡器製作所は「サブミリグラム分銅」を発売しました。現在、研究室や製造ラインで使用されている電子天びんは、1mg未満の測定能力を持つ機種が数多く存在しており、それに対応するために1mg未満の標準をチタンで実現しました。



<特長>

- ・耐腐食性に優れた板状のチタン製
- ・サブミリグラム分銅を扱いやすいクロスピンセット付
- ・検査成績書、トレーサビリティ体系図を添付
- ・形状:板状、0.5mg-5角形、0.2mg-4角形、0.1mg-3角形
- ・内容:0.5mg×1、0.2mg×2、0.1mg×1の計4枚の分銅セット(クロスピンセット付、樹脂ケース入り)

株式会社村上衡器製作所

TEL : 06-6928-7571 FAX : 06-6928-1099
URL : <http://www.murakami-koki.co.jp>
e-mail : sales@murakami-koki.co.jp

NEW

高耐久性カラム「SunArmor」に RP-AQUA固定相追加

pH2からpH12まで使用可能でHybrid C18と同様の高耐久性を有する「SunArmor C18」に続き、水のみまたは緩衝液の移動相でも安定した保持が得られる「SunArmor RP-AQUAカラム」の発売を開始しました。同製品はpH10の緩衝液のみの移動相で使用しても40°Cで400時間以上の耐久性を有します。



従来のC18-AQカラムは、pH8の条件でも100時間以下の耐久性しかありませんし、Hybrid C18は緩衝液のみの使用には適しません。この「SunArmor RP-AQUAカラム」は極性が高く、塩基性の化合物などの分離に大きな可能性を秘めています。

株式会社クロマニックテクノロジーズ

TEL : 06-6581-0885 FAX : 06-6581-0890
URL : <http://chromanik.co.jp>
e-mail : info@chromanik.co.jp

NEW

Traceable Refrigerator/Freezer Thermometer

冷蔵庫/冷凍庫に入れた液体の温度管理に最適な温度計です。プローブが非毒性グリコール封入ボトルに入っているため、ドアの開閉による影響が大きい庫内の空気ではなく、液体の温度を推定することができます。米国A2LA公認ISO17025校正機関で検定試験済みです。



標準モデル(写真左)
最低温度、最高温度および現在の温度が同一画面に表示されます。摂氏、華氏の切り替えも可能です。

データ保存が可能なモデル(写真右)
測定した温度を直近50万件以上保存できます。データはUSBメモリーで移動可能です。

フナコシ株式会社

TEL : 03-5684-1619 FAX : 03-5684-5643
URL : <http://www.funakoshi.co.jp>
e-mail : kiki@funakoshi.co.jp

NEW

全自動錠剤分包機 「PROUD-color(プラウドカラー)」

錠剤分包機PROUDの
印字機構にインクジェット
プリンターが搭載可能と
なり、「フルカラー印字」
という新しい選択肢が
増えました。業界初の全
面フルカラー分包が患者
さまに対して、今まで以
上に安全な服薬を提供でき
ます。従来の分包機はイン
クリボン仕様で、限られた
色やデザインの中で印字さ
れるため制限がありまし
たが、インクジェットプリン
ター仕様とすることで、印
刷のバリエーションが拡が
り、視認性がアップしま
す。使用済みリボンのよう
な個人情報問題とも無縁
です。



株式会社ユヤマ

株式会社湯山製作所

TEL : 06-6332-2580 FAX : 06-6333-2135

URL : <http://www.yuyama.co.jp>

e-mail : info@yuyama.co.jp

NEW

「W77-3W」桐山中型昇華装置

ラボサイズでは大型の昇華装置です。析出した結晶
を取り出し易くするために口の大きいセパラブルフラ
スコタイプに装置しました。その他にも目的に応じて
微量用、小量用のラインナップをご用意しました。

中型昇華装置には
ジョイントクリップフ
ランジクランプが付
属します。

※右写真は本装置
での昇華結晶実験
の様子です。



有限会社 桐山製作所

TEL : 03-3802-0005 FAX : 03-3801-1170

URL : <http://www.kiriyama.co.jp>

e-mail : info@kiriyama.co.jp

滅菌済

ステリ・バッグ PAT.P

IVH・混注・輸血・各製剤の **病棟払い出し 在宅医療用に最適!**

- ①真空パック可能な袋です。従来品より強度が有り、開封するまで真空を保持します。(誤開封・汚染防止)
- ②酸素透過率、水蒸気透過率が低く、紫外線(UV)遮光により、薬液の品質劣化を防ぎます。(品質安定)
- ③10枚単位でパックし、更に滅菌(ガンマー線)済みで、クリーンルーム・クリーンベンチ内でそのまま使用できます。(汚染防止)
- ④使用時はフック取り出し口を開封し、フックを吊り下げることにより、そのまま紫外線(UV)遮光・防塵の点滴カバーとなります。(1パックで2役)
- ⑤開封は簡単なノッチ付で、直線に切ることができます。(簡単)
- ⑥卓上真空包装機(SQ-203S)も用意しております。(即納)



ステリ・バッグ

| 型式 | 寸法(mm) | 包装単位 |
|-------|---------|-------------------------|
| SB-38 | 380×240 | 10枚/1パック×50 =500枚/1箱 |
| SB-48 | 480×300 | |
| SB-50 | 500×340 | |

シールステリバイアル

医療機器です(薬事法の一般医療機器に該当)

標準形状タイプ

シールステリバイアルNを新発売!

純水洗浄・完全密栓・γ線滅菌済!!

—使用期限3年になりました—



シールステリバイアル 10mL, 2mL



シールステリバイアルN 30mL, 20mL, 10mL

- 完全シール品ですので、すぐに使用できます。
- 厳重に管理された滅菌工程で生産していますので安心です。
(薬事法に基づく滅菌医療機器製造許可を受けた製造所で生産しています)

シールステリバイアル

| 名称 | 形式 |
|------------------|--------------|
| シールステリバイアル 2mL | SSV-2C-BFA |
| シールステリバイアル 10mL | SSV-10C-BFA |
| シールステリバイアルN 5mL | SSVN-5C-BFA |
| シールステリバイアルN 10mL | SSVN-10C-BFA |
| シールステリバイアルN 20mL | SSVN-20C-BFA |
| シールステリバイアルN 30mL | SSVN-30C-BFA |

入数:10本/1箱 材質:・ゴム栓・ブチルゴム・キャップ・PP樹脂・フリップキャップ/アルミニウム・バイアル瓶・ガラス(透明)
※ガンマー線滅菌によりガラスは褐色になっていますが、ご使用には問題ありません。



製造販売元

三田理化工業株式会社

本社 〒531-0076 大阪市北区大淀中2-8-2

TEL (06) 6458-0971 FAX (06) 6458-2393

取得業許可:

高度管理医療機器等販売業・賃貸業

第二種医療機器製造販売業

医療機器製造業 医療機器修理業



FM87147/ISO9001:2008

MD599175/ISO13485:2003

RACoon

<http://www.racoon.co.jp>

NEW

抗がん剤調製実習に最適、 「抗がん剤調製トレーニングキット」

日本医化機械製作所の「抗がん剤調製トレーニングキット」は、薬学部の学生が抗がん剤調製に必要な知識と技量を安全に習得することを目的に開発されました。抗がん剤調製に関する基礎知識、調製技法に加えて模擬調製が行えます。キットで利用するアンプルやバイアルは、細胞毒性や発がん性のない安全な代替品を使用しており安心して使用できます。模擬調製は、乳がんの代表的な治療法であるCEF療法のレジメンを使用し、実際の調製手順に沿って行うため、調製上の注意点やコツを効率的に修得できます。



医療従事者の質、ひいてはがん医療の質向上に役立ちます。

株式会社日本医化器械製作所

TEL : 06-6443-0712 FAX : 06-6445-7641
URL : <http://www.nihonika.co.jp>
e-mail : info@nihonika.co.jp

このページに掲載ご希望の方は、日本薬科機器協会 ☎03-3407-8831 までお問い合わせください。会員の掲載は無料です。

NEW

全自動錠剤包装機 「Eser128J2(イーサー128J2)」

「Eser128J2」は多種多量の錠剤を効率的に一包装する全自動錠剤包装機です。スペースは従来機と同じ幅60cm・奥行60cmのまま、フリーカセッターの採用により最大348カセッター(入れ替え運用を前提とした理論値)の運用が可能になりました。日々変化する調剤業務に柔軟に対応します。



株式会社タカゾノ

TEL : 03-3578-3700 FAX : 03-3578-3710
URL : <http://www.takazono.co.jp>
e-mail : takazono@takazono.co.jp

NEW

注射返品薬自動仕分け機 「SepaRo(セパロ)」

病棟に一度払い出された注射薬が返品されると人手を介して棚・ケース・払出機のカセットに戻すなど、何かと手間が掛かります。さらに、よく似た薬品の仕分け作業や有効期限切れの確認など、非常にストレスフルな作業を抱えてしまいます。「セパロ」はこの仕分け業務を自動化することで、煩雑な業務から解放されるのみならず、安全に薬品管理が行えます。今現在、ユヤマ製の注射薬払出機が稼動していなくても、「セパロ」単独での運用が可能です。



株式会社ユヤマ

株式会社湯山製作所
TEL : 06-6332-2580 FAX : 06-6333-2135
URL : <http://www.yuyama.co.jp>
e-mail : info@yuyama.co.jp

NEW

精密分注機ラベル(IT)システム 「DR-2i」

ラックーン精密分注機DR-2は電子秤連動、パルスモーター採用(SPモデル)等により超精密分注を可能としました。また、シリンジ分注という特殊な用途も対応しました。今回さらに分注システムにラベル発行と分注データ指示を可能とするオプションシステム「DR-2i」を開発しました。上位オーダーリングや製剤・調乳システムからのデータでも手入力のデータでもラベル発行と分注データ指示が可能です。分注作業もラベル貼りもスピードアップ、分注履歴も管理出来ます。2月24日~26日の3日間開催の「メディカルジャパン2016大阪」に出展します。洗浄・滅菌・充填の三田理化工業の技術・製品を是非ご覧ください。



三田理化工業株式会社

TEL : 06-6458-0971 FAX : 06-6458-2393
URL : <http://www.racoon.co.jp>
e-mail : info@racoon.co.jp

NEW

安全皮下注射針

多くの医療従事者には、針刺し事故によるC型肝炎やヒト免疫不全ウイルス(HIV)などの血液由来病原体への感染リスクがあり、最近の研究によると、院外のより広い対照群よりも院内の医療従事者の方が極めて発生率が高いことが明らかになっています。Greiner Bio-One社は、被害者の外傷および多くの派生的費用を考慮して、できる限りこのリスクを解消するために新たな製品を同社の安全ソリューションに加えしました。新製品の安全皮下注射針は、広い範囲の太さと長さに対応しており、色分けされた安全シールドにより簡単に識別可能です。針に組み込まれている安全機構は、ユーザーの親指を用いて作動させることができます。クリック音がしたら、針周辺部に安全シールドがしっかりと配置されたことが分かり、これで針刺し事故のリスクなく処置を続行することができます。



GREINER BIO-ONE GMBH
Austria

「Clinical Laboratory International」より(編集部訳)

NEW

ベンチトップ臨床化学分析装置

新しいAltair240臨床化学分析装置は、Stanbio化学試薬メニューがサポートする全自動ベンチトッププラットフォームの国際市場ニーズを満たしています。臨床検査情報システム(LIS)の双方向接続性を有する全自動システムは、1時間当たり最大480回の試験を実施可能です。Altair240は、Stanbioのすぐに使用可能なバーコード付きルーチン・特殊化学液体試薬をEKFが広範なメニューでサポートしていることに加え、多くの難解なアクセスに開経路適用を設定できるなど柔軟性が高くなっています。この製品はWindows7で動作するので、操作者は簡単に直感的なタッチスクリーンメニューをナビゲートすることができます。バーコード付き一次サンプル管、自動再実行、自動希釈、STAT中断を含む機能があり、どの機能もシステム全体の効率を最大限に高めます。



EKF Diagnostics Holdings plc
U.K.

「Clinical Laboratory International」より(編集部訳)

NEW

小型血液凝固分析装置

STA Compact Max2は、ハイスルーブットSTA R Maxで完全に標準化されたSTA Coag Expertソフトウェアを用い、マルチサイト検査室間での使いやすさを最適化しています。Stago粘度ベースの(機械的)検知システムにより、光学干渉に対して結果の信頼性を確保します。また、堅牢性は一層改善されています。この製品の革新性は新しいソフトウェア機能によっても支えられており、全患者結果バリデーションを標準化する専門ルールや品質要求を満たすトレーサビリティ拡張といった専門ノウハウを全ての検査室に提供します。この装置の主要機能は、高速動作時間確保のための簡単な拡張機能および真のSTAT管理です。さらに、検体管適合性を拡張する新しいキャップ貫通モジュールで、検体および試薬の管理を改善・合理化しています。またソフトウェアは、複数ロットおよび提供された検量線の管理に一層の柔軟性を持たせています。



Diagnostica Stago
France

「Clinical Laboratory International」より(編集部訳)

NEW

微量分注装置ピペット

5μlから1000μlを分注する3種類の微量分注装置ピペットが Socorexから発売されています。この液自動補充装置は三方弁システムを搭載し、多種多様な試薬の連続分注に使用されます。この製品には並外れたユーザーフレンドリー人間工学および超軟プランジャー起動機能も備わっているので、手の疲労を最小に低減する高い快適性も提供します。表示ウィンドウは大きく、分注の間いつでも設定容量を見ることができます。これはユーザーに快適な安心感を与えます。流体管路は不活性物質で作られているので、優れた耐化学薬品性を示します。この新しいピペットは、本体を完全に組み立てた状態での121°Cオートクレーブ処理が可能な再校正の必要がない微量分注装置ピペットです。



Socorex Isba S.A.
Switzerland

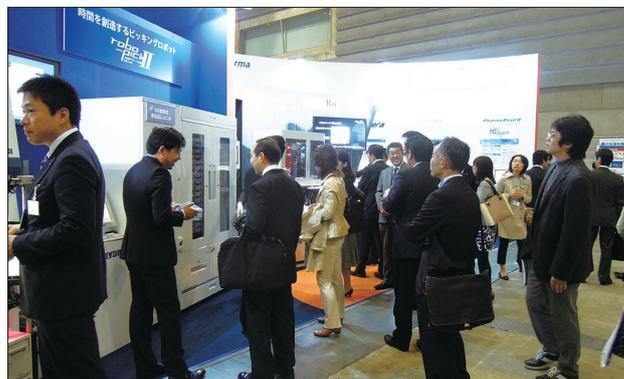
「BIO TECK international」より(編集部訳)

第25回 日本医療薬学会年会 併催薬科機器展示会

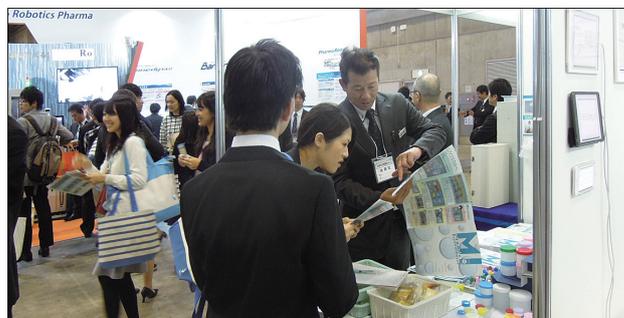
会場：パシフィコ横浜 展示ホール
 開催日：平成27年11月21日(土)～23日(祝)
 出展社数：24社
 機器／22社
 文献情報検索システム／2社
 小間数：90小間
 機器／88小間
 文献情報検索システム／2小間
 登録者数：約9,300人

出展社一覧

| 機器 | 小間数 | 機器 | 小間数 |
|----------------|-----|-------------------------|-------------|
| (株)S&Sエンジニアリング | 2 | 日本ジェネリック(株) | 1 |
| エムアイケミカル(株) | 1 | 日本ベクトン・ディッキンソン(株) | 1 |
| 小西医療器(株) | 2 | パナソニックヘルスケア(株) | 19 |
| サカセ化学工業(株) | 2 | (株)バルメディカル | 1 |
| (株)ジェイ・エム・エス | 2 | (株)VIPグローバル | 1 |
| (株)ジェイ・シー・アイ | 1 | (株)末在ADシステムズ | 9 |
| (株)スズケン | 1 | 三田理化工業(株) | 2 |
| すみれ分包機(株) | 1 | (株)湯山製作所 | 24 |
| タイムマシーン(株) | 1 | 機器 合計 22社 | 88小間 |
| (株)タカソノ | 3 | | |
| (株)タムラテコ | 1 | 文献情報検索システム | 小間数 |
| (株)トーショー | 8 | 公益財団法人 MR認定センター | 1 |
| 日科ミクロン(株) | 3 | (一財)日本医薬情報センター | 1 |
| (株)日本医化器械製作所 | 2 | 文献情報検索システム 合計 2社 | 2小間 |



▲展示会場風景



▲製品説明を聞く来場者

▶ ワークショップ プログラム



テーマ **抗がん剤調製について／その他**

会場：パシフィコ横浜 展示ホール

11月22日(日)

- 「注射抗がん薬自動調製装置」の……………三重大学 医学部附属病院
臨床活用の実態と課題 (株)S&Sエンジニアリング
- 抗がん剤調製支援システムを活用した……………東北大学病院 薬剤部
新人薬剤師への教育実習 三田理化工業(株)



▲ワークショップで実際に機器を操作



▲ワークショップの様子

第54回 日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会 付設薬科機器展示会

会 場：高知文化プラザかるぼーと
 開 催 日：平成27年10月31日(土)～11月1日(日)
 出展社数：9社
 機器／9社
 小 間 数：15小間
 機器／15小間
 登録者数：約1,400人

出展社一覧

| 機器 | 小間数 |
|-----------------|-------------|
| エムアイケミカル(株) | 1 |
| (株)グッドサイクルシステム | 1 |
| (株)シンリョウ | 1 |
| (株)ダイフク | 1 |
| (株)タカゾノ | 3 |
| (株)トーショー | 3 |
| 日科ミクロン(株) | 2 |
| ハイブリッジ(株) | 1 |
| (株)湯山製作所 | 2 |
| 機器 合計 9社 | 15小間 |



▲展示ブースの様子



▲展示会場風景

日本病院薬剤師会東海ブロック・日本薬学会東海支部 合同学術大会2015 付設薬科機器展示会

会 場：金城学院大学(名古屋市)
 開 催 日：平成27年11月1日(日)
 出展社数：11社
 機器／6社
 医薬品／5社
 小 間 数：11小間
 機器／6小間
 医薬品／5小間
 登録者数：約1,000人

出展社一覧

| 機器 | 小間数 | 医薬品 | 小間数 |
|-----------------|------------|------------------|------------|
| エムアイケミカル(株) | 1 | (株)大塚製薬工場 | 1 |
| サカセ化学工業(株) | 1 | サノフィ(株) | 1 |
| (株)シンリョウ | 1 | 東和薬品(株) | 1 |
| (株)タカゾノ | 1 | ニプロ(株) | 1 |
| (株)トーショー | 1 | 日本ケミファ(株) | 1 |
| (株)湯山製作所 | 1 | | |
| 機器 合計 6社 | 6小間 | 医薬品 合計 5社 | 5小間 |



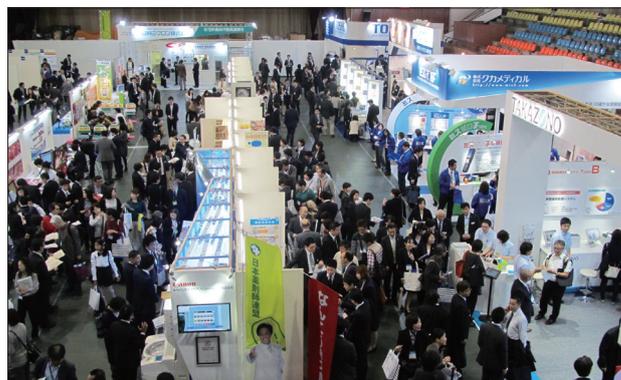
▲大会受付



▲製品説明をする出展者

第48回 日本薬剤師会学術大会 付設薬科機器展示会

会場：鹿児島県立総合体育センター 体育館
 開催日：平成27年11月22日(日)～23日(祝)
 出展社数：21社
 機器／21社
 小間数：25小間+5フリースペース
 機器／25小間+5フリースペース
 登録者数：約7,200人



▲来場者で賑わう会場

出展社一覧

| 機器 | 小間数 | 機器 | 小間数 |
|----------------------|--------|------------------|----------------------|
| 馬野化学容器(株) | 1 | (株)タカソノ | FS・60㎡ |
| エムアイケミカル(株) | 1 | (株)トーショー | FS・36㎡ |
| キヤノンライフケアソリューションズ(株) | 4 | 中洲電機(株) | 1 |
| (株)金鶏製作所 | 1 | 日科ミクロン(株) | FS・30㎡ |
| (株)クカメディカル | FS・40㎡ | (一財)日本医薬情報センター | 1 |
| (株)ジェー・シー・アイ | 1 | 日本ジェネリック(株) | 2 |
| (株)シンキー | 2 | (株)VIPグローバル | 4 |
| (株)シンリョウ | 1 | (株)メディング | 1 |
| すみれ分包機(株) | 1 | (株)湯山製作所 | FS・60㎡ |
| 大同化工(株) | 2 | リバイバルレドラッグ | 1 |
| (株)ダイフク | 1 | 機器 合計 21社 | 25小間+5フリースペース |



▲熱心に機器の説明を聞く

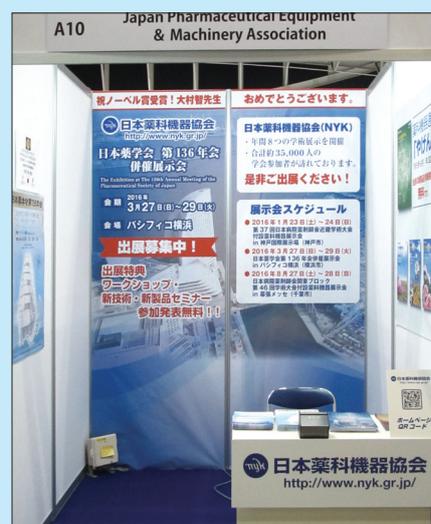
トピックス Topix

「BioJapan 2015」に出展しました

日本薬科機器協会では、日本薬学会第136年会及び併催展示会を紹介するため、「BioJapan 2015」に出展いたしました。

「BioJapan 2015」は平成27年10月14日(水)から16日(金)の3日間パシフィコ横浜で開催され、約14,000人の入場者でにぎわいました。

日本薬科機器協会のブースは日本薬学会第136年会併催展示会を紹介するパネルと、「出展ご案内」、薬科機器通信「やげん」のポスターを設置し、薬科機器協会の事業を紹介しました。また、136年会組織委員会より提供されたポスターを掲示し、国際シンポジウムのチラシの配布もいたしました。



▲日本薬科機器協会 展示ブース

日本薬科機器協会主催

研修会開催のお知らせ

「トップセールスの時間管理術」をテーマに、営業現場において短時間で結果を出すタイムマネジメント術を学びます。若手営業マン向けの講演内容です。

講師の畠村武男氏は日本航空のエンジニア勤務の後、営業組織でトップの成績を収めリーダーとして人材育成に携わってきました。数多くの営業・マネジメント研修のほか、高校野球チーム強化・F1ドライバーのメンタルマネジメントなどのプロジェクトにも注力。技術職と営業職両方のキャリアを生かし「わかりやすく実践的」と多くの受講生から人気を博しています。



▲講師 畠村 武男 氏

- 日時・会場：【大阪地区】平成28年2月8日(月)
薬業年金会館 3階大会議室
大阪市中央区谷町6-5-4 TEL 06-6768-4451
受付開始 17:30～ 研修会開催 18:00～ 20:00
- 【東京地区】平成28年2月22日(月)
全国家電会館 5階講堂
東京都文京区湯島3-6-1 TEL 03-3832-4291
受付開始 17:30～ 研修会開催 18:00～ 20:00

- 講 師：畠村 武男 氏 アチーブメント株式会社 トレーナー
➤ テ ー マ：「トップセールスの時間管理術」

特許取得しました!

(特許番号:5822270号)

SHINRYO

カップ付ボトル

たくさんの方にお使いいただいています♪
今後ともよろしく願っています。



計量がとても
カンタン!

薬を少量ずつ
出せる!

目盛が見やすい!

計量カップで
フタができる!

気になる方はコチラまで
お問い合わせください

株式会社 **シンリョウ** 〒171-0043 東京都豊島区妻町3-36-3
<http://www.shinryo.jp/>

ご発注、お問い合わせは
お客様コールセンターへ TEL 平日9:00～19:00まで受付 FAX 年中無休24時間受付
☎0120-7-11296 ☎0120-5-11296

コチラの工場で製造しています

診療化成株式会社
〒963-8323 福島県東白川郡矢祭町大字茗荷字盛染平118

新製品情報掲載と広告募集について

1 新製品情報掲載について

掲載料:会員は無料、非会員は30,000円です。

以下のデータを協会までお送り下さい。

- ①新製品情報タイトル(34字以内)
- ②本文の原稿(250~270字)
- ③製品写真(eps画像、jpg画像)
- ④問合せ先(社名、電話、FAX、URL、e-mail)

※1社の出稿は原則として1回1点としますが、スペースに空きがある場合は2点まで出稿できます。

※「新製品情報」は原則1年以内に発売されたものをお願いします。

2 広告募集要項

広告掲載料

| 掲載場所 | 会員 | 非会員 | サイズ |
|----------|----------|----------|-----------------|
| 表2 | 120,000円 | 180,000円 | 天地297mm×左右210mm |
| 表3 | 100,000円 | 150,000円 | 天地297mm×左右210mm |
| 表4 | 150,000円 | 225,000円 | 天地297mm×左右210mm |
| 記事中 1P | 80,000円 | 120,000円 | 天地297mm×左右210mm |
| 記事中 1/2P | 40,000円 | 60,000円 | 天地123mm×左右182mm |

カラー用版下データを協会までお送り下さい。

※1社の出稿は原則として1回1点としますが、スペースに空きがある場合は2点以上出稿できます。

新製品情報と広告の 次回締め切りは3月10日です。

送付先及びお問い合わせは 日本薬科機器協会まで 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-12-15 日本薬学会長井記念館 3F
電話 03-3407-8831 メール info@nyk.gr.jp

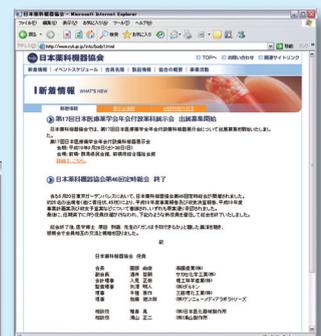
ホームページから最新情報を入手できます！

日本薬科機器協会のサイトにアクセスすると…

1. 新着情報やイベントスケジュールをいち早く入手！
2. 各社の製品情報を見たら、そのまま各社のホームページへ簡単にリンクできます！
3. メーマガジン「薬科機器通信」のバックナンバーの閲覧が可能！
4. メルマガへの投稿もホームページからできます！



TOPページ



新着情報ページ



イベントスケジュールページ

お知らせします

会員会社役員人事

小西医療器(株)

平成27年11月19日開催の定時株主総会において下記のとおり役員の選任が行われ、それぞれ就任いたしました。

| | |
|---------|-----------|
| 代表取締役社長 | 堤田 宏 |
| 取締役会長 | 小西 賢三 |
| 専務取締役 | 臼井 清治 |
| 常務取締役 | 林 高広 |
| 取締役 | 山本 睦 |
| 執行役員 | 島田 正司(新任) |
| 監査役 | 吉富 英幸 |

訃報

(株)湯山製作所

日本薬科機器協会元会長(株)湯山製作所 取締役会長 湯山正二氏は病氣療養中のところ、平成27年10月7日逝去されました。享年84歳でした。葬儀告別式は近親者のみで執り行われ、11月30日、リーガロイヤルホテル大阪にて「お別れの会」が執り行われました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

すみれ分包機(株)

すみれ分包機(株) 取締役会長 伊達正光氏は、平成27年11月27日、享年68歳にて逝去されました。葬儀告別式は12月7日、幡随院(東京都小金井市)にて執り行われました。喪主は故人の長男 伊達正和氏がつとめられました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

諸会議報告 平成27年8・9・10・11月度

理事会

■平成27年9月度理事会

- 日 時：平成27年9月8日(火)12:00~16:00
- 場 所：八重洲倶楽部
- 出席者：酒井会長、千種副会長、加藤・矢澤・池上・安西・園部理事、園部相談役、事務局
- 議 事：1. 展示会関係
2. 第1四半期決算報告について
3. その他

■平成27年11月度理事会

- 日 時：平成27年11月11日(水)10:00~13:00
- 場 所：東京ガーデンパレス
- 出席者：酒井会長、千種副会長、加藤・矢澤・池上・安西・園部理事、園部相談役、事務局
- 議 事：1. 展示会関係
2. 研修会について
3. 役員慶弔規定改定について
4. 第2四半期決算について
5. その他

総務会

■平成27年9月度総務会

- 日 時：平成27年9月7日(月)14:00~16:30
- 場 所：協会事務局
- 出席者：酒井会長、千種副会長、小川事務局長
- 議 事：1. 展示会関係
2. 第1四半期決算報告について
3. その他

■平成27年10月度総務会

- 日 時：平成27年10月8日(木)15:00~17:45
- 場 所：三田理化工業(株)
- 出席者：酒井会長、千種副会長、小川事務局長
- 議 事：1. 展示会関係
2. 研修会について
3. バイオジャパンについて
4. 役員慶弔規定改定について
5. その他

■平成27年11月度総務会

- 日 時：平成27年11月10日(火)14:00~17:30
- 場 所：サカセ化学工業(株) 東京支店
- 出席者：酒井会長、千種副会長、小川事務局長
- 議 事：1. 展示会関係
2. 研修会について
3. 第2四半期決算について
4. その他

■平成27年8月度報告

- 8月 3日(月) サイバーランド・本郷、富樫氏来局(やげん9月号打合せ)。
8月 4日(火) 酒井会長、千種副会長、小川事務局長、大阪医療機器協会、大阪科学機器協会訪問。
8月 5日(水) 酒井会長、千種副会長、小川事務局長、大阪商工会議所、兵庫県医療機器協会訪問。
8月 6日(木) 酒井会長、小川事務局長、小西医療器・角山氏訪問(第54回定時総会議事録署名)。
ICSコンベンションデザイン・瀧澤氏来局(BioJapan 2015 打合せ)
8月 7日(金) 協会HP更新
じほう・塩見氏来局(第48回日本薬剤師会学術大会打合せ)
8月10日(月) サイバーランド・本郷、富樫氏来局(やげん9月号打合せ)。
8月17日(月) 安西理事来局(監査打合せ)
8月18日(火) メールマガジン「薬科機器通信」第52号配信
8月19日(水) 酒井会長、小川事務局長、湯山製作所東京営業所・中森氏訪問(第54回定時総会議事録署名)。
8月21日(金) 協会HP更新
8月26日(水) 酒井会長、園部理事、小川事務局長、東邦大学医療センター・佐倉病院・真坂先生訪問(日本病院薬剤師会関東ブロック第46回学術大会打合せ)。
8月27日(木) 酒井会長、安西理事、小川事務局長、小田原企画訪問。
酒井会長、安西理事、小川事務局長、日本薬学会第137年会(仙台)会場下見。
8月28日(金) サイバーランド・本郷、富樫氏来局(打合せ)。

■平成27年9月度報告

- 9月 7日(月) 協会HP更新
9月度総務会
JTBコミュニケーションズ・向坂氏、酒井会長、千種副会長来局(第25回日本医療薬学会年会打合せ)。
9月 8日(火) 9月度理事会
9月14日(月) 酒井会長、池上理事、小川事務局長、熊本県薬剤師会訪問(第77回九州山口薬学大会打合せ)。
9月16日(水) 化学工業日報社・松枝氏来局(化学会展示会後援名義の件)
9月28日(月) 園部理事、アチーブメント・小林氏来局(研修会打合せ)。
9月30日(水) 園部理事、JTB・丸岡氏来局(役員研修旅行打合せ)。

■平成27年10月度報告

- 10月 5日(月) 園部理事、アチーブメント・小林氏来局(研修会打合せ)。
10月 7日(水) 千葉大学病院・石井先生、酒井会長、園部理事来局(日本病院薬剤師会関東ブロック第46回学術大会打合せ)。
10月 8日(木) 酒井会長、千種副会長、小川事務局長、京都大学病院・松原先生訪問(第26回日本医療薬学会年会打合せ)。
10月度総務会
10月13日(火) 園部理事、小川事務局長、横浜出張。
BioJapan 2015 出展(10月14日～16日)
サイバーランド・本郷、富樫氏来局(やげん1月号打合せ)。
10月19日(月) 友好団体企画委員会
10月20日(火) 酒井会長、池上理事、小川事務局長、岡山大学病院・千堂先生訪問(第55回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会打合せ)。
10月23日(金) 協会HP更新
10月26日(月) 安西理事来局(月次監査、マイナンバー対処について)。
10月29日(木) メールマガジン「薬科機器通信」第53号配信
10月30日(金) 池上理事、小川事務局長高知出張。
第54回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会開催(10月31日～11月1日)
10月31日(土) 園部理事、小川事務局長、名古屋出張。
日本病院薬剤師会東海ブロック・日本薬学会東海支部合同学術大会 2015 開催(11月1日)

■平成27年11月度報告

- 11月 4日(水) 協会HP更新
11月 5日(木) 協会HP更新
11月10日(火) 11月度総務会
11月11日(水) 11月度理事会
11月12日(木) サイバーランド・本郷、富樫氏来局(やげん1月号打合せ)。
11月13日(金) メールマガジン「薬科機器通信」第54号配信
11月16日(月) 酒井会長、千種副会長、小川事務局長、日本科学機器協会創立70周年記念式典出席。
11月20日(金) 園部理事、JTB・丸岡氏来局(役員研修旅行打合せ)。
11月21日(土) 酒井会長、千種副会長、加藤・矢澤・安西理事、横浜出張。
第25回日本医療薬学会年会開催(11月21日～23日)
池上理事、園部理事、小川事務局長鹿児島出張。
第48回日本薬剤師会学術大会開催(11月22日～23日)
11月24日(火) サイバーランド・本郷、富樫氏来局(やげん1月号打合せ)。
11月30日(月) 小川事務局長大阪出張(湯山元会長お別れ会)

編集後記

本文でも報告しているように、昨年11月に展示会が4つ開催されました。中国四国ブロック(高知)、東海ブロック(名古屋)、医療薬学会年会(横浜)、日薬学術大会(鹿児島)です。高知と名古屋、横浜と鹿児島で日程が重なりました。高知と名古屋の展示会では、10月30日に飛行機で高知に入り、設営・搬入に立会い、翌日 JR の特急、新幹線を乗り継いで名古屋に行き、設営・搬入から、展示終了後の搬出まで立会いました。さすがに鹿児島と横浜では掛け持ちは出来ないで、開

催前日の搬入から終了後の搬出まで鹿児島に滞在しました。

同時に開催される2つの展示会に出展する会員企業にはかなりの負担をかけており、そのご協力には大変感謝しております。また本来なら両方に出展したいのだが、人員・機材の点で都合がつかず、片方にしか出展できない会員もいると思います。それぞれの学会が独立に日程を設定するためやむを得ないのですが、どこかで調整を図っていただけると大変助かります。(小川)

薬科機器通信「やげん」1月号

発行:2016年1月10日

発行者:日本薬科機器協会 酒井 哲嗣

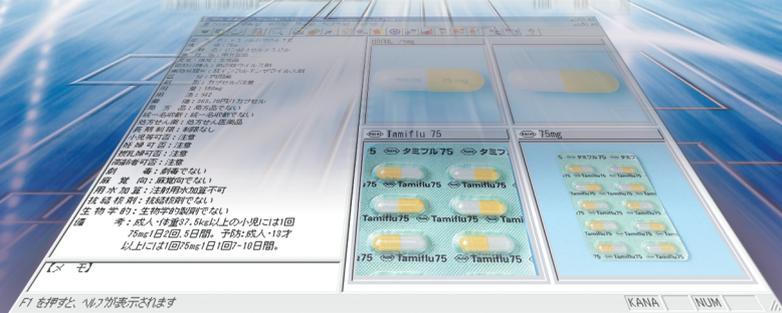
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-12-15(日本薬学会会長井記念館3F)

電話(03)3407-8831 FAX(03)3407-9557 URL: <http://www.nyk.gr.jp> メール: info@nyk.gr.jp

編集/印刷:株式会社サイバーランド

インターネット経由で 更新できます。

ブラウザ上からガイドに従ってクリックするだけで、
好きな時にリアルタイムで迅速な更新が可能です。



全薬価収載医薬品の情報を網羅したデータベース大薬師・薬師が、
インターネット経由でいつでも好きな時に、最新データにリアル
タイムで更新できるようになりました。

■基本情報の項目を追加

1. 「局方品」表示
2. 「統一名収載」表示
3. 「処方せん医薬品」表示

■相互作用の詳細データを追加

■その他の新機能

1. 各種データの差分更新ができる
2. 写真の差分更新ができる
3. 薬師プログラムの差分更新ができる
4. インターネット経由の更新ができる

薬歴・指導対応医薬品情報システム

医薬品統括情報システム

大薬師[®]・薬師[®]

ver.4.0



ホームページ <http://www.knl.co.jp>

株式会社 ケンニューメディアラボラトリーズ
〒104-0044 東京都中央区明石町11-6 加健康地ビル
TEL: 03-3545-8331 FAX: 03-3545-8332

(販売元)
株式会社 グローバルビジョン
〒462-0819 名古屋市中区平安2-15-50 第2MSビル
TEL: 052-919-1600 FAX: 052-919-1601
東京営業所 TEL: 03-3545-1615

TAKAZONO

安心・安全・確実な調剤を実現します

薬剤監査支援システム

ATTELNO 2

アテルノ 2

GS1-DataBar 対応

薬品マスターWeb配信 対応

卓上・専用架台 対応

調剤機器連携 対応



「ATTELNO2」は、お客さまの調剤業務を大きく変えることなく、安全性向上のお役に立てる薬剤監査支援システムです。

取り間違い

**ATTELNO2が
未然に防止！**

規格間違い

数量間違い

株式会社 **タカゾノ**

<URL> <http://www.takazono.co.jp>

営業本部 ☎105-0011 東京都港区芝公園2丁目4番1号 芝パークビルB館14階 ☎03(3578)3700(代)
営業所／札幌・釧路・旭川・青森・盛岡・仙台・秋田・郡山・北関東・宇都宮・前橋・さいたま・千葉・東京・多摩・横浜・新潟・金沢・長野・静岡・名古屋・京都・大阪・大阪南・神戸・岡山・広島・山口・高松・松山・北九州・福岡・長崎・熊本・大分・鹿児島・沖縄

東京本社 ☎105-0011 東京都港区芝公園2丁目4番1号 芝パークビルB館14階 ☎03(3578)5700(代)
大阪本社 ☎571-0038 大阪府門真市柳町4番17号 ☎06(6903)2000(代)